

## 「弘前大学出前実験」が行われました！！

- [目的] 「弘前大学教育学部 教育力向上プロジェクト」の事業である「出前実験」を活用し、生徒に基本的な実験操作法や科学に対する探究心を身につけさせるとともに、今後の学科選択の参考にする。
- [実施日] 令和5年8月21日（月） 本校 化学室
- [参加者] 1学年希望者 61名
- [講師] 弘前大学教育学部 教授 長南 幸安 氏 他弘大生3名
- [テーマ] 「酸化反応と還元反応の実験」



### [生徒感想]

- 中学校で習った、酸化、還元反応は、酸素だけで起こるものではないということがわかった。また、身近に感じていた酸素も、液体にしたら青色になったり、初めて知ったことがたくさんあった。ハンカチを青色に染めるのも、この反応を使っていて、昔から染めていた人たちは反応を知らないながらも経験から地域の伝統として受け継がれてきていて、昔の人たちはすごいと感じた。
- 実験を実際にやってみることができたのがすごく楽しかった。また、酸素が水色だとか液体窒素が床や机の上を転がっていくのがすごいと思ったしどうやって発見したのかなと思った。もっと勉強したいと思える内容だった。
- 多くの実験を体験させてもらい、いろんな疑問を持ったり、不思議に感じるが多かった。また、自ら実験できたのが良かった。
- 水素の還元、酸化を利用した、色水の変化の実験が面白かったです。色水の色の変化が、何色で止まったかによって、何の物質が足りないのか推測することができたので、自分の考察力を高めることができました。